

# 保育リーダーゼミナール

## 開催要項

### 1 目的

これまでの保育実践を振り返りながら、主任保育士が直面している①人材養成、②子育て支援（保護者支援）に焦点をあて、ソーシャルワークで用いられる手法を手がかりに、スーパーバイザーとしての役割を果たすためのスキルの習得を目的とする。

### 2 目標

- ① 保育所におけるリーダーとして役割を学ぶ
- ② 職場における人材養成の手法を習得する
- ③ 相談支援の面接技術からコミュニケーション技術を習得する
- ④ ソーシャルワークの手法から人材養成・子育て支援に関する実践的な能力を身につける
- ⑤ 他の保育者の成長を促す関わり助言・指導ができる

### 3 主催

兵庫県社会福祉協議会

### 4 日時 ※全4回を通じて受講いただく研修です。

	日程	時間
第1回	令和4年11月15日(火)	11:00~17:10 ※休憩ふくむ
第2回	令和4年12月23日(金)	
第3回	令和5年1月20日(金)	
第4回	令和5年2月21日(火)	

### 5 開催形態

オンライン（Zoom）

※受講者お一人につき1台の端末をご用意ください（パソコン、ヘッドセット（マイク付きのイヤホン）推奨）。

### 6 受講対象

県内保育所、認定こども園に勤務し、全4回を通じて受講できる主任級保育士または主任級保育士に相当する方（経験年数が通算5年以上の方）

### 7 受講定員

30名（原則、先着順）

### 8 受講料

24,800円（4日間）

### 9 申込締切日

令和4年10月24日（月）締切

### 10 講師

小口 将典 氏（関西福祉科学大学 社会福祉学部社会福祉学科 准教授）

# 11 日程表

※各回、11:00～11:10 はオリエンテーションがあります。

日時	研修科目	研修内容	
第1回	11:10 ～ 12:30	【講義】 「保育リーダーに求められるものと難しさ ーいま、保育所が直面している課題ー」	①この研修で学ぶもの ②保育の多様化の現状 ③リーダーが抱える悩み
		昼食休憩	
	13:30 ～ 17:10	【講義・グループワーク】 「人材育成の課題」 「保育所保育指針(第5章職員の資質の向上)」 「基本理念と保育内容」 「職場の課題の整理」	①人材養成における課題の共有 ②保育現場に求められている人材養成 ③「保育士」が「保育士」を育てる ④組織マネジメント ⑤職場の課題の見える化
	第1回事後課題の作成		
第2回	11:10 ～ 12:30	【グループワーク】 「職場における問題の共有」	①職場の課題の整理 ②保育内容の見直し ③組織改善に向けて
		昼食休憩	
	13:30 ～ 15:00	【講義・グループワーク】 「組織の改善に向けての取り組み」 「組織目標の設定」	①PDCA サイクルによる組織改革 ②組織改善の理解 ③問題の構造を分析する
	15:00 ～ 16:00	【講義】 「ディズニーランドの人材養成」 「リーダーに求められるもの」	①目指すべき人材養成 ②保育における価値と職業倫理 ③リーダーはボスではない
	16:00 ～ 17:10	【演習】 「コミュニケーション技術」 「職場におけるコミュニケーションの流れ」	①よいリーダーになるための手がかかり ②話しかけにくい雰囲気を出していませんか？
	第2回事後課題の作成		
第3回	11:10 ～ 12:30	【講義】 「保育所における子育て支援の多様化」 「保育所保育指針(第4章 子育て支援)」 「保育所の特性を生かした支援」	①保護者支援が求められている社会的背景 ②「子育て以外に関する相談」の多様化 ③保育所での対応の限界 ④他機関との連携
		昼食休憩	
	13:30 ～ 15:30	【講義・演習】 「バイステックの7原則」 「インテーク面接」 「カレーライス作り方」	①相談支援(人材養成)における基本原則 ②相談の場の築き方 ③「閉ざされた質問」と「開かれた質問」 ④「気づき」を促す言葉かけ ⑤スーパービジョンの必要性
	15:30 ～ 17:10	【グループワーク】 「相手の力を引き出す質問技法」 「事例検討」 「私がやっていることは虐待なのでしょうか？」	①リフレーミング ②解決志向アプローチ
	第3回事後課題の作成		
第4回	11:10 ～ 12:30	【グループワーク】 「課題の共有」 「解決志向アプローチの振り返り」	①リフレーミング ②解決志向アプローチ
		昼食休憩	
	13:30 ～ 14:30	【講義・グループワーク】 「ヒヤリ・ハット」「職員研修のあり方」	①ハインリッヒの法則 ②新人だからこそ直面する事故の予測
	14:30 ～ 16:30	【グループワーク】 「キャリアデザインを意識した人材養成」 「人材養成プログラムの作成」	①人材養成の手順 ②保育をどう伝える？
	16:30 ～ 17:10	【全体共有】 「学びの共有」	①グループ発表 ②研修のまとめ ③人材養成・保護者支援で使えるソーシャルワークの技術
	研修レポートの作成・提出		

## 12 申込方法

- ① 申込にあたっては、当研修センターが定める「研修実施基本方針」「研修受講ルール」が適用されますので、あらかじめ内容をご確認ください。申込完了した場合は、これらに同意いただいたものとして取り扱います。
- ② 研修センターホームページの「研修の検索&お申込み」からホームページ上でお申込みください。ホームページ上でお申込された場合、入力されたメールアドレスに「申込確認のメール」が返送されますので、必ずご確認ください。
- ③ ホームページでご入力いただいた申込者情報（法人・事業所情報）は、次回入力時に自動で入力されるため、便利です。

## 13 受講決定

- ① 受講の可否は、申込事業所宛に受講決定通知（文書）を郵送します。
- ② 受講料は、受講決定通知時に同封の払込用紙にて、期限までに郵便局でお支払い願います。

## 14 キャンセル

お申し込み後にキャンセルされる場合は、下記までご連絡ください。

### 【申込・問合せ先】

兵庫県社会福祉協議会 福祉人材研修センター 研修企画部  
〒650-0004 神戸市中央区中山手通 7-28-33 兵庫県福祉人材研修センター  
(TEL) 078-367-3001 (FAX) 078-367-4522 (URL) <https://hfkensyu.com/>

### 【「研修実施基本方針」「研修受講ルール」をご確認ください】

兵庫県福祉人材研修センター（以下、研修センター）では、研修運営にあたって少しでも安心してご受講いただけるよう、下記のとおり「研修実施基本方針」・「研修受講ルール」を定めて運営しています。

ご受講にあたっては、下記の「基本方針・受講ルール」が適用されますので、ご同意のうえ、お申し込みください。詳細は、当研修センターホームページをご確認ください。

#### 【研修実施基本方針】

#### 【研修受講ルール】

※それぞれの二次元バーコードを読み込むと、ホームページ内の各ページへアクセスが可能です



## 令和4年度 保育リーダーゼミナール 受講申込書

■下記の項目に必要事項をご記入ください。

(令和4年10月1日現在)

フリガナ			
氏名			
法人名			
施設・事業所名			
施設等住所	(〒 - )		
年齢層 (いずれかに○印)	・20歳代 ・30歳代 ・40歳代 ・50歳代 ・60歳以上		
当該業務の 通算経験年数	年	職名	
施設種別 (受講者が所属する 種別を1つ選択して ください)	児童	1 保育所 2 認定こども園	
研修で学びたい 事項 【必須】	当研修で学びたい事項を、箇条書きで3つ程度ご記入ください。		
連絡先	フリガナ		TEL
	担当者名		FAX
	E-mail 【必須】	上記 E-mail アドレスを「兵庫県福祉人材研修センターメールマガジン」へ登録します。登録を希望しない場合は下記にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> メールマガジンへの登録を希望しません	
備考欄	上記以外で、研修受講時に配慮等が必要な事項がある場合は、この欄にご記入ください。		

\* 1事業所2名以上お申込みの場合は、受講申込者1人につき1枚ご記入ください。

※個人情報保護法施行に基づく取り扱い

- 「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修業務の運営以外の目的で使用することはないと、また、その管理については、兵庫県社会福祉協議会「個人情報保護規程」に基づき適正に行い、無断で第三者に提供することはありません。
- 演習等への活用及び参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として、氏名、所属名(事業所名・事業種別)を記載した「受講者名簿」を作成し、当日受講者に配付します。
- 受講中に、通信環境等の事情により、Zoom ミーティングルームの接続が途切れることが想定されます。そのため、当該受講者を対象に、一定期間研修映像の視聴を可能にすることを目的に、Zoom ミーティングを録画します。